

【調査概要】

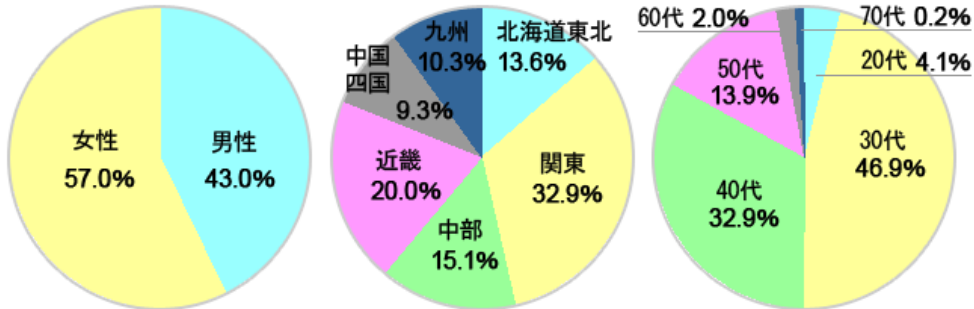
- 調査方法：インターネットリサーチ
- 調査地域：全国
- 調査対象：ケアマネジメント・オンライン会員(27～72歳のケアマネジャー)
- 調査日時：2007年6月26日～2007年7月02日
- 調査主体：株式会社インターネットインフィニティー
- 調査主体：株式会社日本医療企画「介護リサーチ」編集部  
株式会社インターネットインフィニティー

※今回の調査データは、「ケアマネジャー実態・満足度調査2007のダイジェスト版」です。  
詳細は月刊介護ビジョン9月号(8月20日発売予定)に掲載されます。介護ビジョン最新号詳細について  
お楽しみに

● 調査結果 ●

回答者の属性

有効回答数：596サンプル(男性230・女性366)

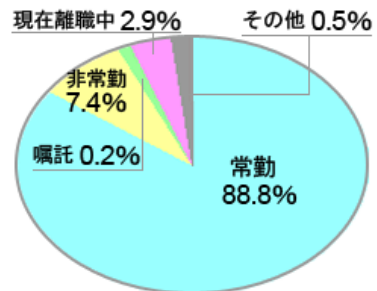


問1 所属事業所について

質問内容

あなたのケアマネジャーとしての雇用形態について教えてください。(必須回答)

回答



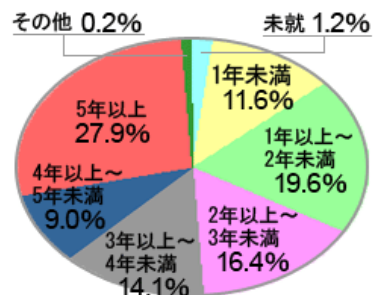
<ベース> 全員(n=596)

問2 あなたのケアマネジャーとしての実務期間について教えてください。

質問内容

あなたのケアマネジャーとしての実務期間について教えてください。(必須回答)

回答



<ベース> 全員(n=596)

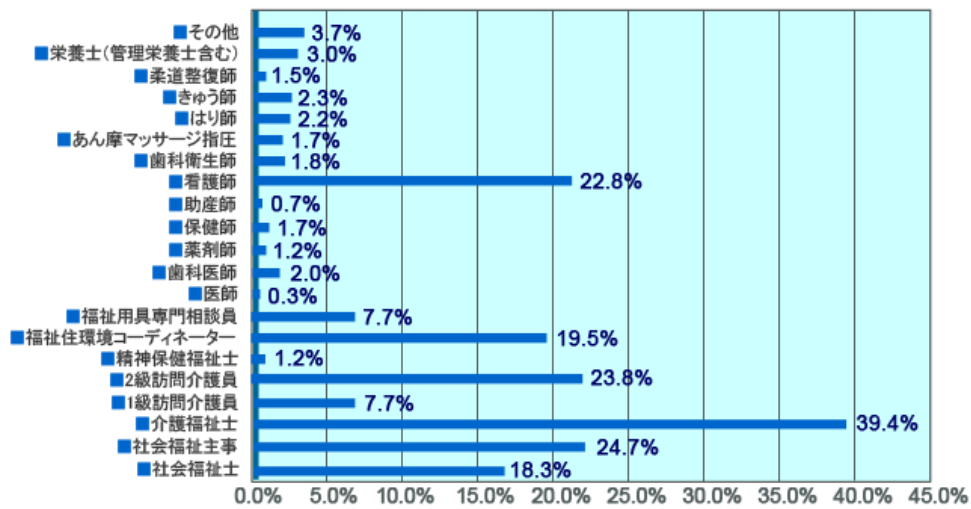
問3 ケアマネジャー以外に既に取得された介護・医療系の資格について教えてください。

質問内容

ケアマネジャー以外に既に取得された介護・医療系の資格について教えてください。(複数回答可)

回答

ケアマネジャー以外の保有資格では、介護福祉士保持者が全体の39.4%、社会福祉主事が24.7%、2級訪問介護員23.8%、看護師22.8%、住環境コーディネーター19.5%と続く。また全体の51.8%が上記の医療介護系の資格を複数取得している。また全体の8.1%は4つ以上の資格を保持している。



<ベース> 全員(n=1116)

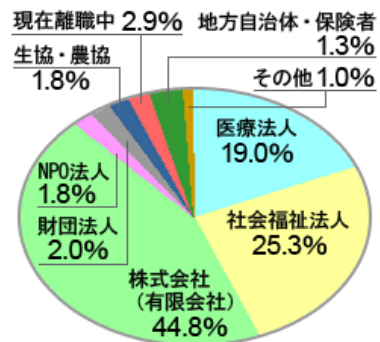
問4 あなたのケアマネジャーとしてのお勤め先の法人形態について教えてください。(必須回答)

質問内容

あなたのケアマネジャーとしてのお勤め先の法人形態について教えてください。(必須回答)

回答

全体の44.8%が株式会社に所属し、次いで社会福祉法人25.3%、医療法人19.0%と続く。



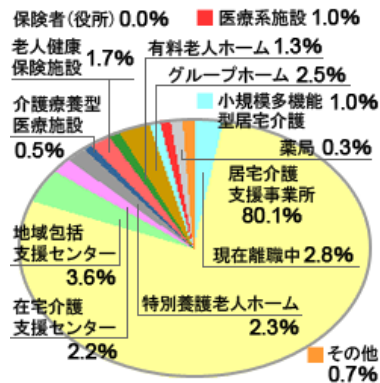
<ベース> 全員(n=596)

問5 あなたのケアマネジャーとしてのお勤め先・業態について教えてください。

質問内容

あなたのケアマネジャーとしてのお勤め先・業態について教えてください。  
※複数所属している場合は主としてお勤めされているところ(必須回答)

回答



<ベース> 全員(n=598)

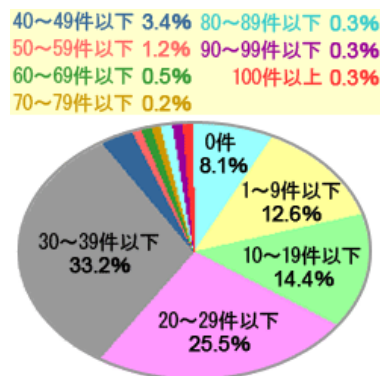
問6 あなたの担当ケアプラン件数(介護保険給付分のみ)について教えてください。

質問内容

あなたの担当ケアプラン件数(介護保険給付分のみ)について教えてください。(必須回答)

回答

全体の平均担当ケアプラン件数は、約26件に留まった。

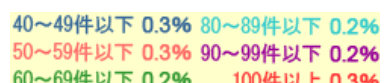


<ベース> 全員(n=596)

問7 あなたの担当予防ケアプラン件数について教えてください。

質問内容

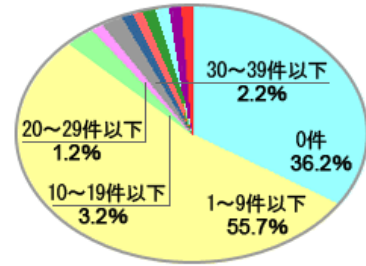
あなたの担当予防ケアプラン件数について教えてください。(必須回答)



📌 回答

回答欄

00～9件以下 0.2% 100件以上 0.3%  
70～79件以下 0.0%



<ベース> 全員 (n=596)

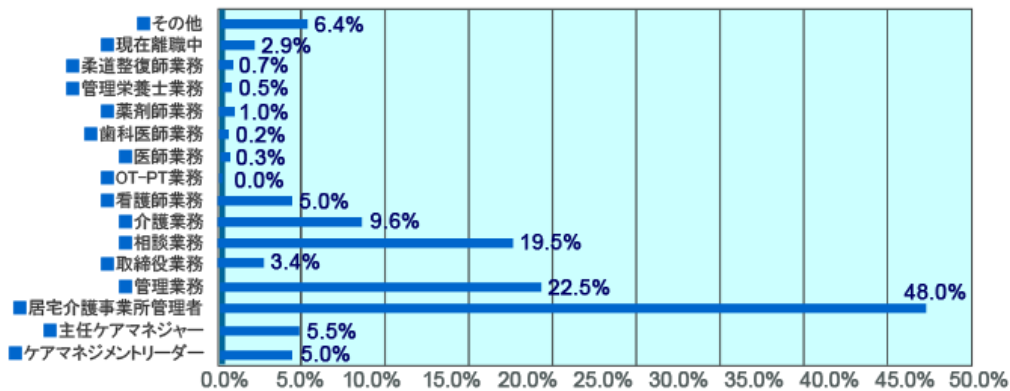
問8 あなたのケアマネジャー業務以外に兼務している業務を教えてください。

📌 質問内容

あなたのケアマネジャー業務以外に兼務している業務を教えてください。  
(複数回答)

📌 回答

全体の48%が居宅介護支援事業の管理者を兼務していると回答した。昨年4月の介護保険法改正の影響が読み取れる。次いで一般的な管理業務22.5%、相談業務19.5%、介護業務9.6%業務と続く。



<ベース> 全員 (n=777)

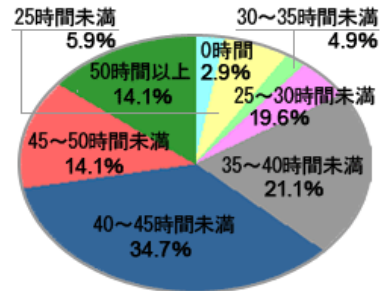
問9 1週間の労働時間について教えてください。

📌 質問内容

1週間の労働時間について教えてください。(必須回答)

📌 回答

回答欄



<ベース> 全員 (n=596)

問10 あなたの現在の年収について教えてください。

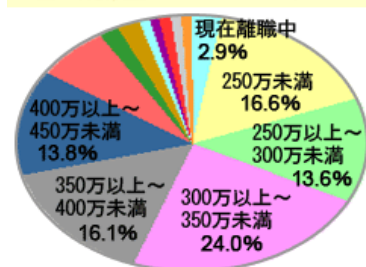
📌 質問内容

あなたの現在の年収について教えてください。(必須回答)

📌 回答

全体の平均年収は、334万円(現在離職中のモニタを除く)となった。昨年と回答数が大幅に異なるため単純比較は出来ないが、前年度の平均が333万でプラス1万円という結果となった。300～350万円と回答した層が最大で、全体の24.0%、次いで350～400万が16.1%、400万～450万が13.8%と続く。常勤ケアマネジャーの平均年収は335万円、非常勤ケアマネジャーの平均年収は282万円と53万円の差が生じた。

450万以上～500万未満 7.2%  
500万以上～550万未満 1.7%  
550万以上～600万未満 1.7%  
600万以上～650万未満 1.0%  
650万以上～700万未満 0.5%  
700万以上～750万未満 0.5%  
750万以上～800万未満 0.2%  
800万以上 0.3%



<ベース> 全員 (n=596)

問11 現在の自分の業務(ケアマネジャー業務および兼任業務を含め)内容に対する満足度について教えてください。

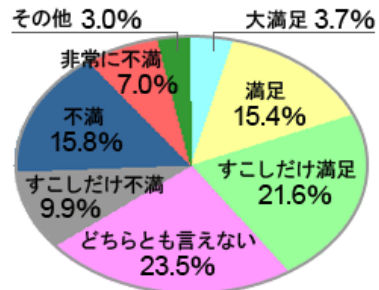
① 質問内容

現在の自分の業務(ケアマネジャー業務および兼任業務を含め)内容に対する満足度について教えてください。(必須回答)

② 回答

全体の40.7%が満足と回答したのに対して、32.7%が不満と回答した。

<ベース> 全員(n=596)



問12 現在の自分の収入に対する満足度について教えてください。

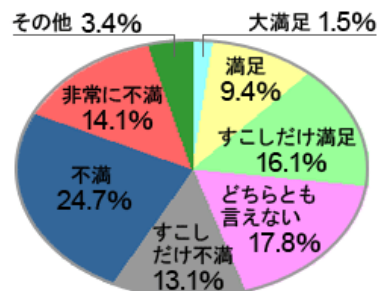
① 質問内容

現在の自分の収入に対する満足度について教えてください。(必須回答)

② 回答

収入に対する満足度では、27.0%が満足、一方不満と回答した層が過半数越えの51.9%という結果となった。

<ベース> 全員(n=596)



問13 あなたはケアマネジャーとして働くことにモチベーションを感じていますか？

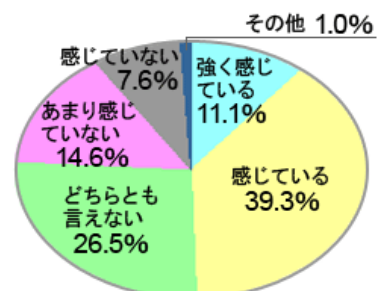
① 質問内容

あなたはケアマネジャーとして働くことにモチベーションを感じていますか？(必須回答)

② 回答

50.4%がケアマネジャーとして働くことにモチベーションを感じ、感じないと回答した22.2%を大きく上回った。

<ベース> 全員(n=596)



問14 今後のケアマネジャーという職業について、どう感じていますか？

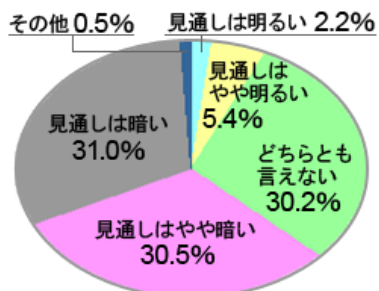
① 質問内容

今後のケアマネジャーという職業について、どう感じていますか？(必須回答)

② 回答

ケアマネジャーとしての職業に対する見通しでは、見通しが明るいと感じた層が7.6%に留まったのに対して、見通しが暗いと感じている層が61.5%に上り、職業的な不安感を抱えている層が多かった結果となった。

<ベース> 全員(n=596)



問15 今後もケアマネジャーとして働いていきたいと思いませんか？

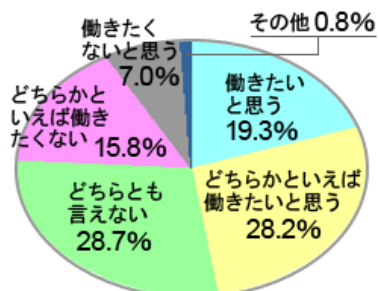
① 質問内容

今後もケアマネジャーとして働いていきたいと思いませんか？(必須回答)

② 回答

全体の47.5%が働いていきたいと回答し、働きたくないと回答した22.8%を上回る結果となった。

<ベース> 全員(n=596)



問16 自分のケアマネジャーとしての業務内容・収入に対するご意見があればご記入ください。

① 質問内容

① 回答

※ 回答の一部をご紹介します。

- 大阪府 51歳 女性 覚えた頃に制度は変わる。包括もどう変化していくのか不透明と思う。収入ももう少し欲しいと思います。特に家族を抱えている男性ケアマネは、気の毒に感じます。前職の方が収入高く責任も低い離職する人が多いのも理解できる。ケアマネの質の向上を望むならケアマネが営業活動をする事無くケアマネジメントに専念でき、独立型居宅支援事業所が立ち上げやすい環境を整備するのが、トップの責任と思う。自社の利益追求をすることなく公平中立の立場に立てこそ初めて必要でないサービスはカットするように物が言えるようになると思います。
- 福岡県 39歳 女性 「事業性がない」と上から言われ、併設のサービス事業所の方が評価がよく、ケアマネのみ昇給殆どなし・ボーナスもカットされ続けている。給料は頭打ちしている。
- 静岡県 47歳 男性 ・ケアマネのみならず介護報酬が少ないように思われる。ヘルパーの事業においては、提供責任者が常勤で、他はパートでやっている実態が良いのか？ケアマネにおいては、基本資格・経年数等があるが、それが報酬に反映されているのか。  
・民間においては、法施行後年数が経っていないので人件費は安いように思われるが、福祉施設関係では、以前よりの雇入れで経年数が高く人件費がかさむ。
- 千葉県 35歳 男性 ・介護保険法改正により介護給付・予防給付となり、その対象により担当する人が変わってしまうことになった。一人の利用者に継続した支援(マネジメント)ができないことに矛盾を感じています。  
・地域包括支援センター職員には、プラン作成件数の上限がない事により、件数が多くなる。介護保険改正前に行っていたケアマネの二の舞いになるのではないかと心配。
- 新潟県 44歳 女性 ・今まで実働7.5時間労働が周りに合わせるというよくわからない理由で8時間になった。給料はそのままで残業代も終業時間が遅くなった分、請求しづらくなり、労働環境が悪くなった。  
・申請依頼や自社サービス利用などは、ケアマネがどうにかできるものではないと思うが、数字のことを言われると、本来のケアマネ業務がしづらくなる。
- 北海道 33歳 女性 ・昨年の法改正以降、さらに経営が悪化している。ケアマネの仕事はやりがいがあると思うが、収入や社会的地位などを考えると、続けていく自信がなくなってしまう。  
・ケアマネの責任や業務量は、増える一方権限は低いと思う。
- 三重県 33歳 男性 ・収入が労働の割りに合っていないことと介護保険制度自体に矛盾があることは理解できるが、当市の保険者は制度の枠内での考えしか持っておらず、介護保険を利用している人の現状理解不足が目立っている。そのためか、やりがいのある業務ではあるが、極力時間のかからないように業務をこなしており、利用者本位となっているか疑問を感じることもあり、自己嫌悪となる場合が多々あり。
- 茨城県 35歳 女性 GHで2ユニットの医療系も看護師として兼務しており、18名の医療連携加算だけで20万以上の収益を得るのに、私は介護支援専門員としての業務をし、かつ介護スタッフとして入浴介助や食事作りなども行っているのに給料が20万位…もう少し収入が多くなるとケアマネする人も減るのでは？と思ってしまう。実際、看護師として病院勤務した方が、かなり収入は良かったです。でも仕事は楽しいので続けていきたいです。
- 栃木県 58歳 女性 お休みがきちんと確保されていますが、なかなか取れていないのが現状です。
- 神奈川県 36歳 男性 ケアマネージャーが独立しても余裕を持って生計を立てられるような保険点数にして欲しい。公正中立をうたうのであればなおさら。現行では、利用者との関わり合いの中からやりがいを見つけるしかなく(大事な事です)、金銭面では夢がなすすぎる。  
このままでは、制度を支える人間がいなくなってしまう気がする。
- 福岡県 30歳 男性 ケアマネージャーとしての業務は介護保険の中での重要なポストであり、サービスの中核になるものであると思う。その割にケアマネがケアマネの業務に集中できない環境(兼務可能な施設では特に)にあり、ただ配置しているだけで実際には業務が行えていない場合もあるのではと思う。事業主からすれば賃金の節約になるのだろうが、一人のプランを立てるのにどれだけ時間が必要か、などケアマネの業務をあまり軽く見ないで欲しい。
- 愛知県 47歳 男性 ケアマネージャー以外の仕事があるから、収入が確保されて入るが、その分時間的な制約や動きが限られている。収入を考えれば今のままの状態を続けていかなければ仕方ないと思うし、本来のケアマネ業務を真剣に続けていこうと思えば、ケアマネ単独では、今更生活を下げられない。  
今の年収を確保しようと思うと、ケアマネの報酬では生活が成り立たない。
- 北海道 39歳 女性 ケアマネージャーが負う責任や業務量の割に収入は低めと思われる。  
まじめにやっても一部の不正のために疑われて多くの書類の提出をもとめられるのが不当と感じる。
- 千葉県 44歳 女性 ケアマネージャーだけをやっているならもっと件数を持ってもらえる自信はある。正職員は45人くらいまで大丈夫と思う。そうしないと、収入が見合わない。35人未満と云うのは納得いかない。
- 愛知県 41歳 女性 ケアマネージャーの業務よりも居宅を行うこと事態が死活問題になる職種といっても言い過ぎではないと思う。だからこそコムスンのように利益追求のあまり良くない事態が出てくるのではないかと？最低限の保証は欲しいものです。
- 愛媛県 38歳 男性 ケアマネージャー自体に対する負担は大きい。特に制度改正時は、保険者が説明するよりケアマネが利用者に対して説明し納得していただかないといけないうために苦情処理的に動くことも多い。  
制度の説明をケアマネになすり付けているような感じがする。
- 兵庫県 42歳 男性 ケアマネとしての業務内容が、多岐にわたることが多すぎるように思います。緊急時や家族との相談で拘束時間が長くなったり、利用者のためではあるが、何か矛盾を感じる時がある。  
収入面では、ケアマネだけの報酬では賅えない。併設している事業とのトータルで収支を考えているところもある。給与面ではそれなりに思うられるが、新規にケアマネを採用する場合、どうも他よりは低いかも。やりがいはあっても、業務内容が多すぎる。先行き暗い。
- 東京都 49歳 女性 ケアマネとしては安定した収入であるのかもしれないが、世間一般の平均収入を考えると…  
介護報酬と件数の制限を考えると(もちろん適切な担当件数、というのは必要であると思っている)これ以上の収入アップは困難だと思われるし、居宅は赤字なんだから、という暗黙のプレッシャーを思うと収入面では不安がある。責任、業務量に対して見合うかどうかは特に考えたことはない。どのような職業でもたとえパートアルバイトでも職業に対する責任は同じであると思っている。ただ、予防の(委託)のプラン料って車椅子のレンタル料より安いんですね。(比較する対照ではないのは解っているのですが)
- 宮城県 44歳 男性 ケアマネとして内定済み。  
しかし、介護報酬の低さから給与などは、どの求人にも信じられないほどの低賃金。  
予防プランを含め、ケアマネの業務量に比して、年収200万円台の求人が大半。  
1人のケアマネが法定の件数を担当したとしても、せいぜい50万/月では、人件費割合から考えても、その程度の賃金での求人というもうなずける。  
要介護者のマネジメントという仕事そのものには、やりがいを感じるものの、福祉と奉仕は別。  
ケアマネが生活保護受給なんてことになったら、笑い話にもならない。現行の介護報酬では、ワーキングプア状態のケアマネが周りに多数いる。私自身は現在、仕事のやりがいのみで、またケアマネとして就職内定済み。
- 熊本県 35歳 女性 ケアマネの業務内容等を考えれば、現状の賃金低下傾向はケアマネの仕事に対して意欲を低下させるかもしれない。それも介護保険内容からある程度仕方の無いことかもしれないが、福祉職に対する減奉公を求めるような国民意識や行政のそうした国民意識を誘導するような働きかけはよくない。営利性の追求ではなく、生活者を抱えた

		事業体として当然の行為も生じるものだという意識を国民全体に持たせる必要があるのではないかと？
宮城県	32歳 男性	ケアマネの仕事は非常にやりがいがあるが、こなさなければならない業務の量や手間などを考慮すれば、福祉職の収入もさることながらケアマネとしての収入も現状のままでは釣り合いが取れないと感じている。これから先ケアマネを取って仕事をしたいという人間は周りにはいない。仕事が大変だしその割りに給料も安い。そんな仕事にこれからケアマネをとろうとする人は魅力を感じるだろうか？
鹿児島県	33歳 女性	まったく収入に見合いません。
栃木県	53歳 女性	めまぐるしく、忙しく精神的にも余裕がない。
鹿児島県	33歳 男性	もっと仕事量に見合った給料が欲しい。 管理者は、「以前の50人以上のプランを立てていた頃からすると、35人という枠ができ、予防給付の利用者が段々と、地域包括支援センターに移行して少なくなってくるのだから、だいが楽でしょう」と言うが、その頃のマネジメント内容とは格段の仕事量(毎月のモニタリングetc)が増えていることを、もっと知って欲しいです。
東京都	57歳 女性	やってもやっても終わらない仕事。困難事例・プランのない相談・生活上の相談の対応が多い等収入にあわない。責任だけをおわされる。
北海道	38歳 女性	やればやるほどケアマネって「なに？」と思うことが多く、資格を取らなければ良かったと思うことが多い。
京都府	35歳 女性	医療、福祉、障害など多岐に渡って情報収集しないとよりよい援助が出来ないので難しいと感じている。その割には精神面での負担は大きくストレスが大きい。訪問に重点を置く書類が溜まってしまいかなり辛い。残業、残業で毎日ヘトヘトの割りに給料は安く納得がいけない。
岐阜県	42歳 男性	介護は、医療と違い低報酬であり、またボランティア的な働きを求められることが多い感じる。 医療の資格をもった人たちは、ケアマネに見切りをつけて、医療職に戻ってしまう。
山形県	44歳 女性	介護給付の人が少なくなり、事業所の収入減少が続いています。今後事業として継続できるか不安がつきません。福祉業界全体の労働条件の悪化が懸念される。
宮崎県	37歳 女性	介護職・看護職の人手不足により、十分な個別のケアプランの実施が難しいので不安を感じている。国を挙げて介護職の確保に努めてほしい。
福島県	34歳 女性	介護保険が改正されてからも待遇にあまり変わりはないが(もともと待遇がそれ程良かったわけではないので)今後、ますます介護保険が厳しくなると、ケアマネジャー自体国家資格でも無いし、どのようになるか不安です。
青森県	41歳 男性	介護保険改正で事業所が赤字になり一人退職させざるおえなかった。特定事業所集中減算のため。この集中減算についてだが納得いかな制度であるすめてのサービスについて該当するのであれば納得するが福祉関係の弱い部分につけ込んでいるとしか思われな、デイケア、訪問看護、訪問リハビリなど医療系のサービスは医師会がうるさいので該当しなかったのかと思える、自分も医療系の人間であるが納得できない。 予防についても始まる前から自分の所は受けないと介護保険課に話していたので今のところ0件です、そもそも委託は特例としてのあつかいと書いていたので今まで役所がケアマネに、まる投げしていたのもあり自分たちでもやって見ろと思ひ受けないと決めました。
愛知県	44歳 女性	介護保険自体がまだ試行錯誤なので仕方ないが、無駄な書類の見直しをしてほしい。効率よく仕事がしたい。
北海道	37歳 男性	介護報酬改定の度に、収入は減っていく。従事者が安定した収入を得られない報酬では職員の定着率も低下する。介護従事者は生活資金が潤沢でボランティアで働いているわけではない、低い報酬でもやってくれと言うことに無理がある。
埼玉県	42歳 男性	介護報酬単価が安い。このままではケアマネージャーの収入も改善されていかいのかでは？ケアマネージャーに業務を適正に評価し、収入に反映させるべきと思う。
大分県	52歳 女性	介護予防と担当件数制限により事業所収入は2/3となり、ベースアップを望みたくても肩身が狭く、医療法人内で併設事業所があるお陰で閉じずに済んでいる状況です。介護情報公表制度と6年毎の更新など、経費がかかるばかりです。
長野県	48歳 男性	去年の4月の介護保険改正以降、労働環境が悪化してきて、先行きに不安を感じる。 全般的にケアマネジャーが負う責任や業務量の割に収入は低めと思われる。
東京都	36歳 女性	居宅の1人ケアマネ(管理者兼務)から有料老人ホームのケアマネになったが、先輩ケアマネがおり心強さを感じる。専任ケアマネなので、比較的業務に専念出来る環境もありたいと思っている。 ただ、他の施設と比べたり、有料老人ホームのケアマネさんと情報交換等する機会がないので、判断に迷うこともある。収入面は特に多くは無いが、普通に暮らしていけるだけの給与は頂いているので仕方無いのかと思う。
東京都	29歳 女性	業務内容に対し、収入が低すぎる気がします。
兵庫県	33歳 男性	業務内容に比べて、労働環境・収入面が釣り合っていないと思っています。もう少しケアマネ業務に対する評価が高くていいのでは・・・と思います。
青森県	38歳 女性	業務内容は管理者兼務のため残業しなければ仕事を消化出来ない状態です。収入は地域差や他事業所としての差があるのですが、仕事量に見合った収入を頂いていない。非常に不満です。
長崎県	37歳 男性	業務内容は妥当かと思われるが、介護予防が始まり担当利用者数が大幅に減少、これによる介護報酬の低下から事業所としてなりたない状況である。できるだけ頑張る業務していきたいと考えているが、給料も減りつつあり居宅介護支援事業所には将来性が見えず不安でいっぱいである。
長崎県	29歳 男性	元々の報酬が非常に低いのに通減制や件数制限、収入の頭打ちで、このまま続けていく事に不安がある。業務量の多さや専門性を要求され、介護保険の要と散々言われる職種にしては、余りにも報酬や職位事態低評価だと思う。どれだけ支援しても、専門性を高めても同じ報酬とはなんとやらやせない。今の報酬じゃ誰も続かないと思う。
茨城県	40歳 女性	現在の営利法人の方針が人件費を抑えいかに営利をあげるかという事業方針なので、今後収入アップはみこめません。自分の今後進む道を真剣に検討していく時期に入っているのかと、将来について不安を抱えながら業務についています。いっそのこと居宅支援事業所を民間から包括支援事業と併せ行政が行っていったほうがいいのではないのでしょうか。民間で個人のGM努力ではどうにもならないことが多すぎて、不満が募る一方です。
三重県	40歳 男性	仕事にはやりがいを感じるが、介護報酬に強く左右される事業であり、将来的には不安を感じている。スキルアップを図りたいと思うが、就労・家庭内の事情があり思うようにいかない。福祉業界という職種のなかでは比較的高収入を得ていると考えるが、同世代の他職種の方々と比べると収入は低いように感じる。
埼玉県	33歳 女性	仕事にやりがいはあるが、伴う報酬ではない。収入は今までの職種でケアマネジャーが一番低い。
茨城県	54歳 男性	事務的な仕事が多いために、時間が奪われてしまう。待遇(給料)があまりにも悪い。
兵庫県	40歳 女性	他の方に比べると収入的には恵まれていると思うが、その分会社はしんどい思いをしていると思う。
京都府	50歳 男性	非常勤でしかもフレックスタイムで自由に仕事をさせて貰っている事と収入の面に於いても時間給ではなく1件につき介護報酬の8割を貰っている歩合制なので業務内容、収入には概ね満足しております。
京都府	46歳 男性	併設事業所(特養)の勤務形態や給与設定にあわせたものとなっている。施設と居宅(訪問系)との違いに対しての施設トップ及び幹部の理解が極めて薄い。全般的にケアマネジャーが負う責任や業務量の割に収入は低めと思われる。独立型居宅介護支援事業所への報酬を思い切って2割増ぐらいにしないとケアマネージャーの真の中立公正が担保されないのではと思う。

大阪府 30歳 男性	平成18年の改正以降、軽度者が包括へ行き、居宅の空きがあるにもかかわらず、予防は8人までで受託もできず、数人を手放しました。とてもやりがいのある、いい職業だと思っていたが、仕事を長くしていると、厳しい現実ばかりで一生懸命やる気もなくなってきます。
東京都 37歳 女性	法改正が行なわれる度に、利用者への説明と事務が煩雑になり必要書類が増えてくる。事務量の増加と反比例するように収入は減収となり仕事に向き合う意欲を削ぐ。個人事業主として仕事をしたいと思っているが収入面において困難である。
大阪府 47歳 女性	訪問介護事業所を併設しているのでヘルパーが休んだ時はヘルパーとして働く。その他雑用ですぐに借り出され、本来のケアマネ業務が出来なく、時間外労働になっても時間外手当は支給されない。
大阪府 39歳 女性	本人や家族が、本来することや考えることをケアマネにまかせようとしたり、他者が安易にケアマネに頼むよう勧めたり、自己責任、家族責任が欠如しているように思われます。本人、家族が立てた人生プランを実現させるために、支援することが仕事であり、面倒な作業を代わりに何でもしてくれる人ではないことを、ケアマネ以外の誰が理解しているのかと思います。せめて、介護保険サービスに携わる方々は、ケアマネ実務研修程度の知識、認識レベルを底上げて欲しい。
神奈川県 56歳 女性	満足して終わる日はほとんど皆無です。 ケアマネ業務は頭脳労働の最たるものですが、労働に対する評価は低いのではないのでしょうか。
岐阜県 39歳 女性	利用者の為に・・・と思っていると利用者本位のプランニングになってしまい、行政から指導が・・・。誰の為にプランなのか？疑問がたくさん！！
埼玉県 36歳 女性	労働条件は年々厳しくなり、ケアマネ業務外の仕事が多くなった。法律は複雑化しており今後継続していく自信が無い。医療の進歩で90歳を超えている利用者さんが多く、介護者さんも高齢。介護者さんの物忘れや判断力低下が目立ち、時間が多くかかったりトラブルなりやすい。また年金・資産の大部分が家族に流れており、介護力もないため自立支援のためのケアプランなんてとうてい建てられない…。土曜・GW・正月も出社せざるをえないため今の職場は辞めたいと思っている。

■ 調査データの転載・引用をご希望の方、本調査に関するお問い合わせはこちらまで ■

株式会社インターネットインフィニティー ケアマネジメント・オンライン事務局 担当：藤澤  
TEL:03-3863-8359 E-mail:pr@caremanagement.jp